

森崎伯霊展

Morisaki Hakurei Exhibition

ふるさと讃歌

3/20(日)～4/25(月)

鑑賞料500円



「惜春」「室津の春」「緑の季節」など
春をテーマにした約30点を展示

森崎伯霊 略歴 Morisaki Hakurei Profile

姫路市に生まれた日本画家森崎伯霊（1899～1992）は、「近代忘れられがちな日本の風景や人情、特に農民の生活の中にも、人生の幸せが充分ある。この近しい美しさを掘り下げて一生描き続けたい」と、かつて日本中に普通に見られた「農」のある風景を、戦中・戦後とも一貫して描き続けました。

1899年	姫路市生まれ	1967年	日本美術院展特待
1941年	日本南画院展入選	1975年	姫路地方文化団体連合協議会文化賞
1943年	再興日本美術院展初入選	1982年	兵庫県文化賞
1946年	第1回姫路市展市長賞	1990年	神戸新聞平和賞



森崎伯霊展によせて

農家で生まれ育った地を離れずにふるさとの山や川、あるがままの自然と向き合っただけで絵は描かれた。特に田園風景を一徹に描き続けた。人間が自然と調和して作り出す、田んぼや畑をこよなく愛して描いた。四季折々の生命の輝きを見つけ出し、草花や小動物の姿にも目を細めて描く、父のふるさと讃歌は93歳で亡くなる前日まで絵筆を離すことはなかった。

森崎大青

《春の茶席》 平成28年4月3日(日) 10:00～16:00

[席料] 1,000円 [呈茶] 兵庫県立大学茶道部

《ギャラリートーク》 平成28年4月3日(日) 午後2時～

森崎伯霊の四男 森崎大青氏による『息子が語る森崎伯霊』